

平成 23 年 3 月 29 日

各 位

会 社 名 TLホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐藤 浩二
(JASDAQ・コード3777)
問合せ先 取締役経営企画管理本部長
中澤 秀俊
電話 03-5843-2897

当社子会社にかかる訴訟の提起に関するお知らせ

今般、平成23年3月23日に当社の子会社であるShanghai CJ-LINX Co., Ltd. (以下「CJ-LINX上海」という) は下記のとおり訴訟を提起する旨の訴状を受け、同日当社はCJ-LINX上海から当該訴状を受け取りました。当該内容について精査し、本日、開示することとしました。

記

1. 訴訟が提起されるに至った経緯

平成22年4月に、衆儀春天(天津)投資顧問有限公司(以下「衆儀春天投資顧問」という)は同社が100%保有する通協基業投資管理顧問(北京)有限公司(以下「通協」という)株式持分をCJ-LINX上海に譲渡するという株式譲渡契約が締結され、中国国内にて株式移転登記がなされました。平成23年3月14日に開示いたしました「社外調査委員会の調査報告書の公表に関するお知らせ」に添付いたしました調査報告書に記載されていきましたように、当社及び当社子会社のCJ-LINX上海は当該株式譲渡に関して把握していないものであります。

衆儀春天投資顧問が、北京市東城区人民法院において、CJ-LINX上海に対して通協株式持分の譲渡代金の未払金10万元(約1,300千円)に係る支払請求及び当該訴訟費用支払請求の訴訟を提起した旨の訴状が北京市城東区人民法院からCJ-LINX上海宛てに平成23年3月23日に届きました。

(参考)

平成23年3月14日に開示いたしました「社外調査委員会の調査報告書の公表のお知らせ」に添付いたしました調査報告書の「第3 対象会社の問題点 1. 対象会社の子会社である上海春天国際旅行社有限公司(以下「春天」という。)について (2) 平成22年11月23日に対象会社の取締役であるサ氏によってなされた春天株式の譲渡に係る事項」において、下記の事項を記載しております。

「・加えて、通協の会社登記を調査したところ、平成22年5月に通協の株式100%が衆儀から対象会社の孫会社であるCJ-LINX上海への株式移転登記がなされていることが判明している(なお、対象会社は、このことを把握しておらず、CJ-LINX上海もこのことを把握していないようであり、上記移転登記は偽造によってなされた疑いがある。)。対象会社の関知しないところでこのような移転登記がなされてしまうことを防止できない管理体制である。」

2. 当該訴訟の提起された裁判所及び年月日

- (1) 提起された裁判所：中国北京市東城区人民法院
- (2) 提起された年月日：平成23年3月23日

3. 当該訴訟を提起した者

- (1) 商号：衆儀春天(天津)投資顧問有限公司
- (2) 本店所在地：中国天津市天津港保税区通達広場1号A2-109
- (3) 代表者の役職：総経理 盛建平

4. 当該訴訟の内容及び損害賠償請求金額

(1) 訴訟の内容

衆儀春天投資顧問がCJ-LINX上海に対して通協株式持分の譲渡代金の未払金に係る支払請求及び当該訴訟費用支払請求に係る損害賠償

(2) 損害賠償請求金額

10万元（約1,300千円）

5. 今後の見通し

当社は衆儀春天投資顧問の代表者である盛建平氏と交渉する予定であります。

また、本件による業績への影響は、現在精査中であります。業績の見通しにつきましては、平成22年12月期決算発表時に開示させていただきます。

なお、中国国内において通協が当社子会社であるCJ-LINX上海の子会社として登記されているものの、当社及び当社子会社であるCJ-LINX上海は衆儀春天投資顧問との間で通協株式の譲渡契約を締結した認識もなく、また、通協は当社の実質的な支配下に置かれていないことから、会計情報等を全く入手できない状況であるため、当社は通協を当社子会社を含めておりません。

以 上